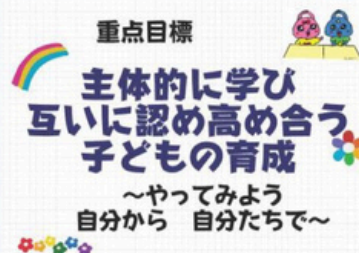




近一だより



旭川市立近文第一小学校

令和7年度 第5号

令和7年9月1日発行

タイパの時代に考える学校の学び

校長 安藤 陽



33日間の夏休みを終え、2学期が始まりました。子どもたちの元気な声と明るい笑顔が、学校に戻ってきました。引き続き、本校の教育活動に、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

長いと思っていた夏休みも、過ぎてみればあっという間に感じます。大人が子どもより時間が過ぎるのを早く感じる原因の一つに「新しい経験の減少」があるそうです。子どもの頃は初めての体験することばかりで、毎日新鮮で新しい出会いや発見がありますが、大人になると新しいことを体験する機会が少なくなり、日々の生活に新鮮さがなくなるからだそうです。私たち大人も積極的に新しいことに挑戦し、「どきどきわくわく」の日々を過ごしたいものです。

さて、「タイムパフォーマンス(タイパ)」という考え方があります。コスパ(費用対効果)ならぬタイパ(時間対効果)のことで、かけた時間に対して「効果」や「満足度」が高ければ「タイパ」がよいというものです。現代社会ではこの考えが広まり、動画を倍速で視聴したり、短いSNSの投稿が好まれたりしています。多忙な日々を送る現代人にとって、効率重視は自然な流れともいえます。

学校教育でも効率化の流れはあります。子どもが調べたいことをすぐ検索できる一人一台端末、ICT教材やAIの活用はその代表です。こうした一人一人の子どものニーズに応じた、効率のよい学びが行われることはすばらしいことです。

一方で、タイパやコスパのみでは測ることのできない活動もあります。むしろそちらの方が、今、学校に求められています。予測不能な社会を生きる子どもたちには「生きる力」が必要です。そのためには、自分で選んで決めたりして挑戦する活動、仲間と話し合いを重ねて合意を得る対話、地域に出かけての直接体験、問題解決的な活動に取り組みながら自分の生き方を考える活動など、試行錯誤や失敗する時間を含めて十分な時間を保証する必要があるのです。タイパの考え方は時短と無駄の排除ですが、自己選択・自己決定、試行錯誤、努力、対話、解決にいたるプロセスなどは、長期的には大きな意味をもち、結局はタイパがよくなると信じています。

人を育てるには、育てる側の「忍耐」や「我慢」も必要です。つい失敗しない効率のよいやり方を教えたくくなりますが、それでは「事前にどんな準備が必要か」「どうやったらうまくいくか」「うまくいかなかった原因は何か」などを考える頭が育ちません。小さな失敗から本人が自ら学ぶまで「見守ること」が大切です。

このような時代だからこそ、人を育てる責任を改めて自覚し、この2学期も教職員一同、子どもたちの成長をじっくり見守りながら、一人一人を大切にしたい教育活動を進めていきます。



始業式

26日行われた始業式では、全校児童を代表して西梅会長が「2学期に頑張りたいこと」を発表しました。その中で、全校児童に向けて温かいメッセージもありました。

また、校長からは、今年度の重点目標である「やってみよう 自分から 自分たちで」に基づき、いろいろなことに挑戦し、みんなで力を合わせて学校をよりよくしてほしいと話がありました。

みなさん！
行事を楽しみましょう！
勉強に集中しましょう！
友達と仲良くしましょう！



学校アンケートへのご協力 ありがとうございます

始業式に各ご家庭へ前期の学校アンケート結果を配付いたしました。貴重なご意見をいただきありがとうございます。

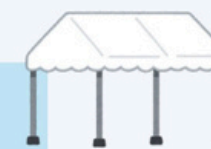
2学期に向け、子どもたちが安心して学びに向かえるよう、取り組んで参りたいと思います。保護者の皆さまにおかれましても、今後ともご理解・ご協力をお願いいたします。

「暑い日が多いので冷房を設置してほしい」



⇒各教室へのエアコン設置は完了しましたが、電気工事は部品不足のため10月以降となります。そこで、7月からエアコンを設置している音楽室を、学年ごとに利用・開放しています。

PTAサポーター制について
「活動時間の連絡がもっと早いと助かる」



⇒今年度からの取組ですが、皆さまのご協力で順調に進んでいます。

無理のない範囲でご参加いただければと思います。2学期は、月初めに翌月分の募集を行い、早めにお知らせいたします。

参観日について
「1～2日で済むようにしてほしい」
「保護者用のいすがほしい」



⇒各教室は手狭なため、児童数の多い学級は音楽室で授業を公開しています。できるだけ近くでお子さんの様子をご覧いただけるよう工夫していますので、今年度はご理解をお願いいたします。

また、いすについては必要に応じて準備いたしますので、お声かけください。

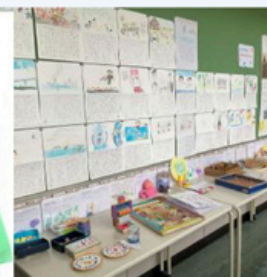
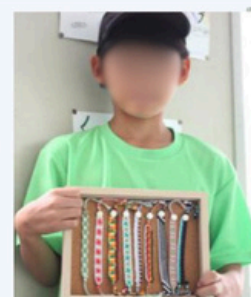
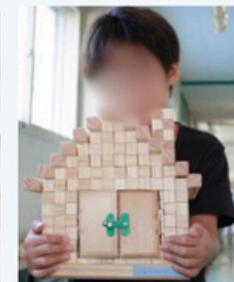
「宿題のない日はタブレットを持ち帰り不要にしてほしい」

⇒タブレット端末は、宿題に取り組むだけでなく、学校からの連絡や緊急時の対応などにも使用します。子どもたちが安心して学習できるようにするための取組ですので、ご理解とご協力をお願いいたします。



夏休み作品展

各教室前には、夏休みに子どもたちが一生懸命取り組んだ力作が展示されています。さらに、児童玄関には各学年の代表作品を展示しております。来校の際には、ぜひ足をとめて子どもたちの頑張りをご覧ください。



↑1年生教室前です